

泉佐野  
発

日本一の「まちづくり」

泉佐野市議会議員

千代松 大耕

ちよまつ ひろやす

連絡橋問題



連絡橋買い取り

1月29日(火)に新田谷市長と泉佐野市議会の超党派の議員団で国の省庁に陳情活動に行っていました。陳情の主なものには新聞報道でみなさまもご存知のとおり、国が関空株式会社との連絡橋を買い取ることに伴って泉佐野市の固定資産税が約8億円減収となることについてのきちんとした対応策を国土交通省に要望するためでした。国土交通省では航空局長と飛行場部長に対応していただきました。新田谷市長から要望書を提出し、今回の連絡橋の買い取りについては減収分に代わるキチンとした対応策をしてほしいと要望しました。東京に行く数日前に新聞報道で「今回の買い取りについては交付税措置を国土交通省として交付税を所管する総務省に要望していく。」といった内容の記事が掲載されました。航空局長の陳情時の回答も「総務省にきちんと交付税措置がされるように国土交通省として総務省に求めていく。」といった内容のものでした。この交付税措置というものは8億円の減収に対して約6億円が交付税で補填されるといった内容のものでした。

地方交付税制度

ここで少し地方交付税制度について説明いたします。地方交付税には普通交付税と特別交付税の2つがあり、ここでの約6億円の補填というのは普通交付税での措置のことを指しています。交付税は全国の地方自治体が財政力に「標準的な行政サービスをおこなうのに必要なお金を国税で集めたお金から国が再分配し、地方自治体に対して割り当てていくものです。」

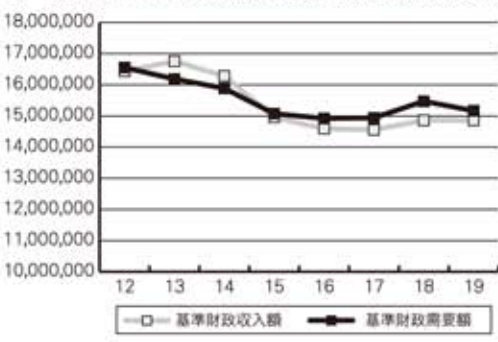
普通交付税の計算は少し難しい言葉ですが基準財政需要額から基準財政収入額を引いた額で決まります。基準財政需要額とは地方自治体が一般的な行政サービスを行うにあたって国が決めた計算式にその地方自治体の状況を当て込め算出されます。また基準財政収入額については基本的に地方税収などで算出されますが、これについても徴収率などは考慮せず客観的な計算式によって算出されます。例えばの数値を用いて説明させてもらいますと、基準財政需要額が200億円、基準財政収入額が170億円ならこの差額の30億円が普通交付税として国からもらえます。

この制度のもとでは今回のような急激な税収減に対してはその75%が地方交付税で補填されます。この補填は従来の交付税制度であり、特別な措置でも何でもありません。例えば10億円が減収したときには7億5千万円普通交付税が増額されます。よって今回の8億円の75%の6億円が補填されるというのは何度とも言いますが、特別な措置でも何でもなく当たり前の制度なのです。

泉佐野市は交付税がもらえない？

しかしここからお話することがポイントですが、例えば基準財政需要額が200億円であり、基準財政収入額が210億円の団体は基準財政収入額の方が上回っておりますので普通交付税があたりません。不交付団体という団体です。このときに8億円の減収があり、基準財政収入額がわかりやすく説明しますと202億円になったからといって基準財政収入額の方が上回っておりますので普通交付税はもらえません。泉佐野市は固定資産税収が他の自治体と比べてもかなりありますので、交付団体が不交付団体という微妙なラインで推移してきましたが、

グラフ① 泉佐野市の基準財政需要額と基準財政収入額の推移



(平成13年と平成14年が泉佐野市は不交付団体でした)

(グラフ①参照)平成21年度で不交付団体になる算出をしています。だからかならずしも6億円が補填されるとは限らないのです。新聞報道などにより市民の方々の中にも「マイナスは2億円です。みんなやる？」と思われる方もいらっしゃると思います。今回の航空局長が言われたような対応ではやはり泉佐野市は大きなダメージをくらってしまうのです。だから普通交付税とは違う特別交付税の措置や最終的には関空への超過課税といった措置が泉佐野市のダメージを少なくする方法であります。

自治体のエンゲル係数

今回の要望では手ごたえを感じられませんが、この一年間をかけて要望を繰り返していく必要があると感じました。

平成18年度決算ベースでの泉佐野市の経常収支比率は「99.4%」です。経常収支比率とは、地方自治体の人件費や扶助費や公費費などの毎年、絶対に必要なお金に充てられた一般財源中の地方税等の毎年、絶対に入ってくるお金に占める割合であります。つまり分母が絶対に入ってくるお金で分子が絶対に入ってくるお金です。

これは家計における「エンゲル係数」に似ています。この比率が低ければ低いほどその地方自治体は弾力的な財政運営がこなえ、市の独自事業というものも数多くできるようになります。泉佐野市は、以前はこの経常収支比率も「100」を超えていま

した。つまり財政運営的にはかなり硬直した状態であったのです。財政健全化計画を遂行していくにあたって大阪府とこの経常収支比率を「100」以下にすることが約束づけられました。そして平成18年度決算ベースで「100」以下が達成できたのです。とは言いますものの財政状況がまだまだ硬直した状態であるには違いがありません。引き続き続いての行財政改革が必要であるの言うまでもありません。

## 確かな財源

国会の争点の一つである「揮発油税などの暫定税率の取扱い」につきましては私なりにもし仮に今年の4月に日切れ法案となるこの法律が通らなければ泉佐野市はどのような影響を受けるかということをお調べしました。(現在は与野党間で年度内での処理が合意されておりますが)平成18年度の決算ベースですが、泉佐野市には地方道路譲与税で5,930万円入っていました。これが900万円の減収となります。自動車重量譲与税で1億7,200万円入っていました。これが1億4,000万円の減収となります。そして自動車取得税で2億3,300万円入っていました。合計で約9,400万円の減収となります。合計で約2億700万円の減収となってしまう。この法律が年度内で採決されなければガソリンは25円安くなります。現在の原油高からいいますとガソリンが安くなるのは日々の生活を考える上ではいいかもしれません。しかしこの暫定税率法案が通らなければ泉佐野市は2億700万円の道路財源を失います。このお金は新しい道路を作っていくというだけのお金ではなく必要な道路の維持管理にも充てられているお金です。野党が道路特定財源に代わる確かな財源を示していない中にあるのは、このお金がなくなると他の部署の予算を削って道路を維持するか、道路の補修などを大幅に削減するかということになってしまいます。財政再建に一定の目的が立ち、学校環境の充実などにまわしていく予定のお金が削減され、道路の維持補修にまわされることになるかもしれないということをご理解していただければと存じます。

## 今後の「かけはし」予定

千代松大耕が市民のみなさまと市政をつなぐ架け橋となるため、市政勉強会「かけはし」を月に一回開催しています。前半は私がその時々テーマをお話します。後半は市民の方々の意見交換やご質問にお答えいたします。どなたの参加もOKです。お待ちしております！

第38回「かけはし」… 2月28日(木)

第39回「かけはし」… 3月27日(木)

第40回「かけはし」… 4月24日(木)

- 場所 泉の森ホール 2F 小会議室
- 参加費 **無料**
- 時間 19:30~20:30

## ミニ集会で意見交換をしませんか?

2~3人の少人数でも構いませんので、市や地域の課題に関して、千代松大耕と意見を交換したいという方はご連絡ください。平日・午前中・昼間でもスケジュールが合えば、どこにでもお伺いします。

## 携帯用メールマガジンを開設しています!



携帯版「千代松大耕のニュースレター」の購読を希望される方は、左のバーコードを携帯電話で読み取るか、<http://mini.mag2.com/> または「千代松大耕ホームページ」から登録してください。

DoCoMo/au/SoftBank

## 千代松大耕プロフィール

- 1973.10.3 泉佐野市松原生まれ
- 1986.3 泉佐野市立第一小学校 卒業
- 1989.3 泉佐野市立佐野中学校 卒業
- 1992.3 同志社香里高等学校 卒業
- 1996.3 同志社大学経済学部 卒業
- 1998.7 米国Lincoln University 大学院 修了
- 2003.3 大阪府立大学大学院 修了
- 2005.3 和歌山大学大学院 修了
- 1999.4 株式会社 堀場製作所 入社
- 2000.2 泉佐野市議会議員初当選
- 2002.5 泉佐野市議会議員2期目当選
- 2006.5 泉佐野市議会議員3期目当選
- (議会)
- 2003.5 市町村合併検討委員長
- 2004.5 第61代副議長
- 2005.5 厚生文教委員長
- 2006.5 監査委員
- 2007.5 行財政委員長

- (現在) (社) 泉佐野青年会議所 理事長
- (NPO) 大阪夢づくり協議会 理事
- 泉佐野市バレーボール連盟 会長
- 泉佐野市柔道連盟 理事
- 佐野中校区青少年指導員会 会長
- 泉佐野市交通指導員
- 泉佐野市私立幼稚園連合会 顧問
- 泉佐野青空市場活魚協同組合 顧問
- (社) 全国自衛隊父兄会泉南支部 顧問
- 同志社大学体育会アメフト部OB会 常任理事
- 佐野中柔道部OB会 相談役
- 看護を考える市町村議員の会 副幹事長
- 自由民主党泉佐野支部 政務調査会長
- 自由民主党大阪第19選挙区支部 青年部長

## 千代松大耕メールマガジン

「千代松大耕のニュースレター」を発行しています!

まぐまぐ発行部数ランキング 政治・行政・自治体部門 全国134位!

市政や議会の情報をいち早く市民のみなさまにお伝えするために、メールマガジンを発行しております。(週に3~4回は、発行しています)

メルマガの登録は、千代松大耕のホームページ、または下記のアドレスからできます。

ホームページアドレス: <http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/>

登録ページアドレス: <http://www.mag2.com/m/0000156662.html>

ひとりでも多くの方に登録していただければ幸いです。

千代松大耕

検索

連絡先 泉佐野市松原2-5-31  
TEL 458-1708  
FAX 469-0311

ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/>  
メール [chiyoma51@hotmail.com](mailto:chiyoma51@hotmail.com)  
発行部数累計 570,500部 第52号

\*「まちスケ」のバックナンバーが必要な方は連絡ください。